

合格バンザイ！

公務員試験について

S・Yさん（学内講座受講）



合格先：京都市消防局
出身大学：京都橘大学
受験時年齢：21歳



私が勉強をし始めたのは、大学3回生の2月頃です。公務員試験の学習方法としては、最初は配布された「出たDATA問題集」の一般知能を約5周し、自分自身が苦手な分野を徹底的に学習しました。社会科学の分野は、僕自身、高校では理系に進み、政治・経済については、3月中旬から始め、見る問題のほとんどが初見でした。そのため、**どのような問題が問われているのか、どの部分が問われやすいのか**などの傾向を把握した上で問題を解きました。4月頃からは色々な自治体の過去問を解き始め、間違えた部分の分野を徹底的に復習しました。

京都市の公務員試験では、一般知能が多かったので、主に一般知能に取り組みました。また、問題数と試験時間は他の政令市と比べ少し少なく、時間も短いため1問にかけられる時間を確認するために色々な問題集から**本番と同じ問題数を抜粋し、実際の試験時間で問題を解く**ようにしました。この方法を使えば、先ほど言った1問にかけられる時間を把握できると共に、集中力を補うことができるため、本番でも少し時間が遅れてしまったと思っても焦ることなく落ち着いて問題に挑むことができました。